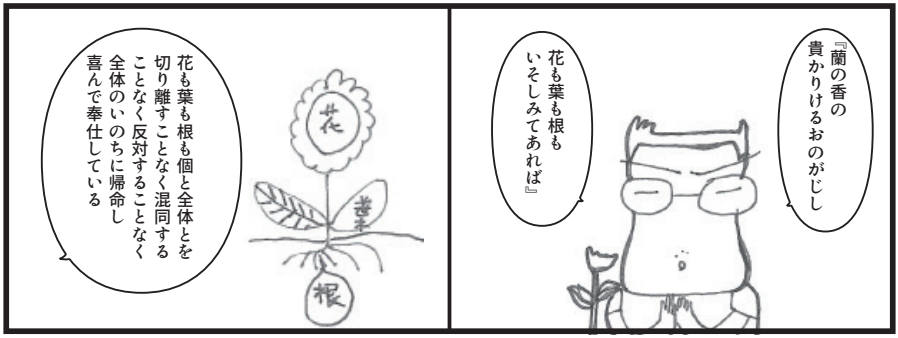
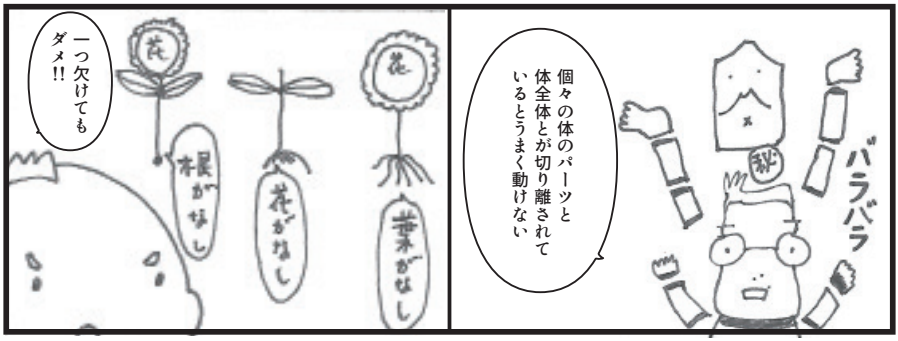
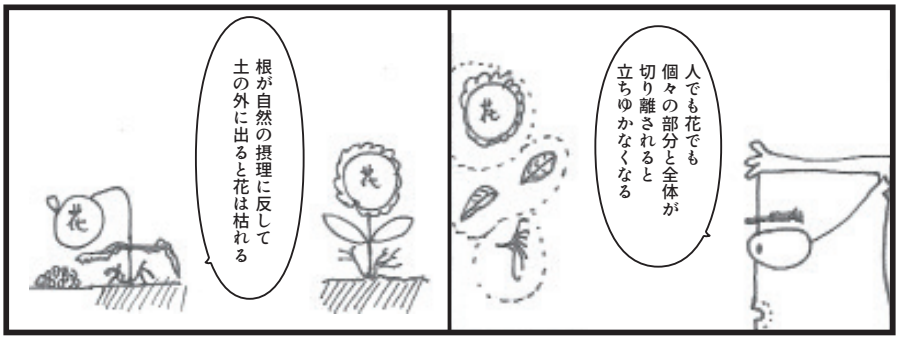
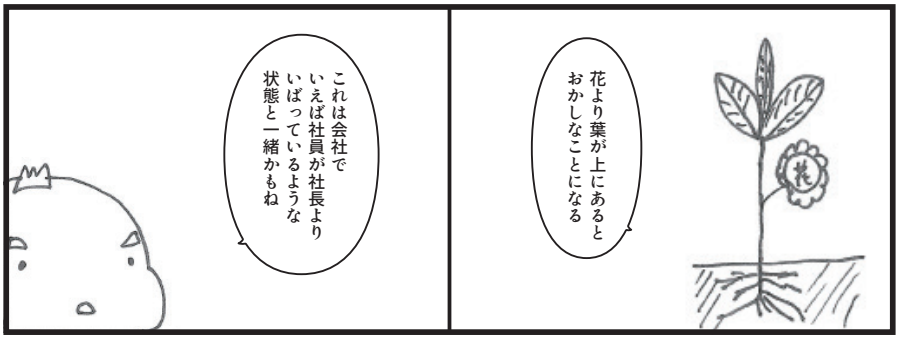
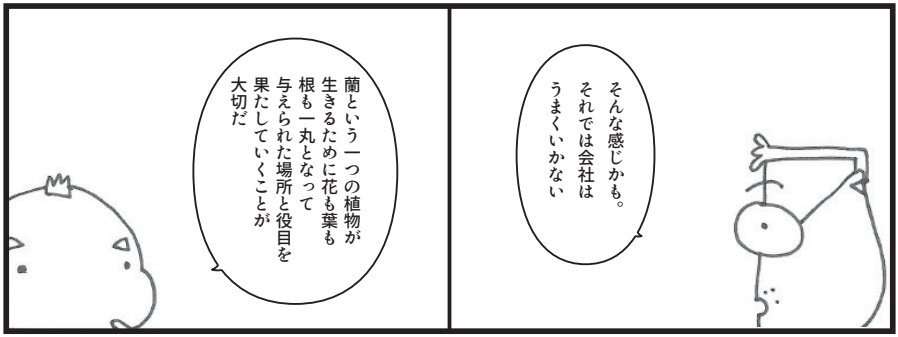
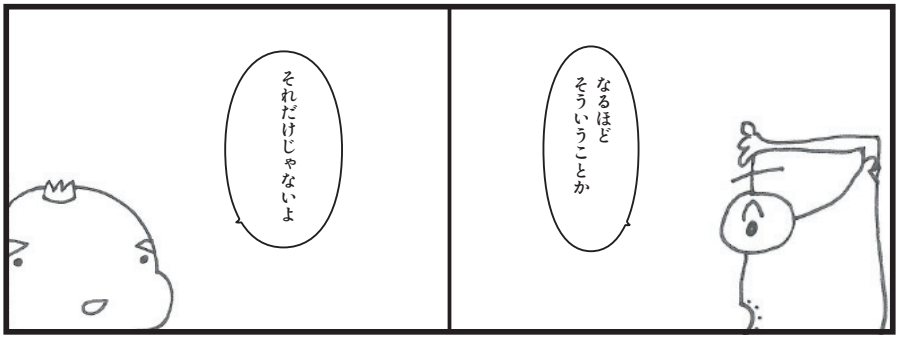

『蘭の香の
貴かりけるおのがじし
花も葉も根も
いそしみてあれば』
花
葉
根
花も葉も根も個と全体とを
切り離すことなく混同する
ことなく反対することなく
全体のいのちに帰命し
喜んで奉仕している

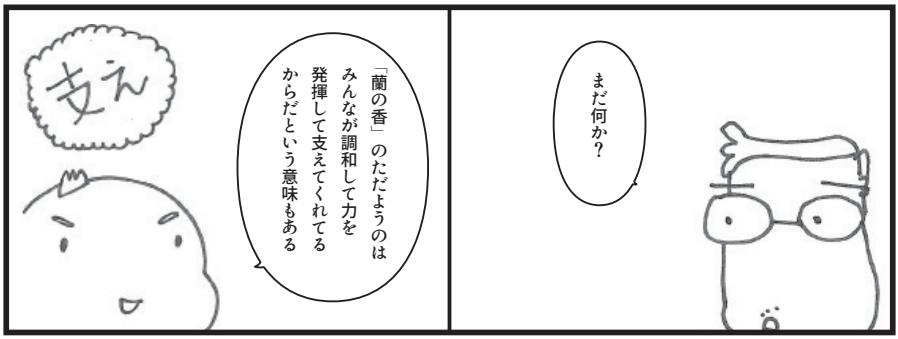

個々の体のパーツと
体全体とが切り離されて
いるとうまく動けない
バラバラ
秘
花
根がなし
花がなし
葉がなし
一つ欠けても
ダメ!!

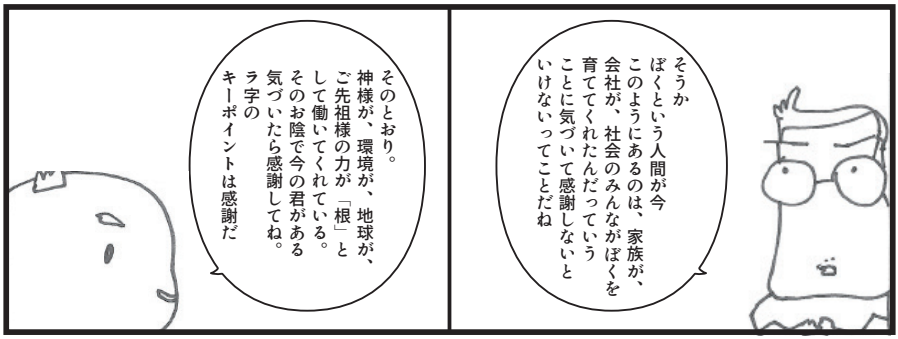

人でも花でも
個々の部分と全体が
切り離されると
立ちゆかなくなる
花
根が自然の摂理に反して
土の外に出ると花は枯れる
花
花


花より葉が上にあると
おかしなことになる
花
これは会社で
いえば社員が社長より
いばっているような
状態と一緒かもね


そんな感じかも。
それでは会社は
うまくいかない
蘭という一つの植物が
生きるために花も葉も
根も一丸となって
与えられた場所と役目を
果たしていくことが
大切だ


なるほど
そういうことか
それだけじゃないよ


まだ何か？
「蘭の香」のただようのは
みんなが調和して力を
発揮して支えてくれてる
からだという意味もある
支え


そうか
ぼくという人間が今
このようにあるのは、家族が、
会社が、社会のみんながぼくを
育ててくれたんだっていう
ことに気づいて感謝しないと
いけないってことだね
そのとおり。
神様が、環境が、地球が、
ご先祖様の力が「根」と
して働いてくれている。
そのお陰で今の君がある
気づいたら感謝してね。
ラ字の
キーポイントは感謝だ